

平成 29 年 6 月 9 日

「物流学習」申し込みフォームを当団体ホームページに開設し受付開始！

一般社団法人日本物流団体連合会（工藤泰三会長）は、6月8日より平成29年度の人材育成・広報委員会における物流業のイメージアップ・発信力強化に向けた新たな取組みの一環として中学生を対象とした「物流学習」の受付を開始した。

全国各地より修学旅行で上京する中学生の企業訪問（自由研究テーマ）の対象として物流連が受入れ先となり、物流学習を提供していくことを目的に、当団体のホームページに申し込みフォームを開設公開し受付を開始した。この取組みでは訪問した中学生に対して「物流のしくみ」をテーマに当団体の職員などが講師を務め、物流のながれや輸送形態、大規模災害時における物流の役割等について写真入りのスライドを交え、中学生でも理解しやすい内容として解説する。最後に「水が手元に届くまで」と題してペットボトルの原料輸送から流通加工され、配送センターを経由し手元に届くまでを解説し、物流が身近な存在であることを説明する。講義は1時間程度として質疑応答の時間を作ることにより、物流に関する興味や関心をさらに深める内容としていく。

また、この取組みは修学旅行で上京する全国の中学生を対象に、物流連の会議室で受け入れることにしているが、東京都内の中学生に対しては、別途出張授業も含めて各中学校の要望に沿う形で対応していくことも検討している。

以上

ホームページからのお申し込み方法はこちら

